大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会

(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 F⊐ート

試合区分: No. 32 少年男子 2回戦

日: 2018(H30)年10月2日(火) 主審: 鈴木 誠(長野県)

7 開始時間: 15:15 副審:番場亮一(福井県)

終了時間: 16:45

東京	O 106	27 — 15 29 — 20 27 — 13 23 — 25	• 73	奈良
(関東)		Ξ		(近畿)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	木村 圭吾	8	1	1	3	0	1	3
5	*	小玉 大智	10	0	4	2	0	1	3 1 7
6	*	鈴木 雅之	2	0	- 1	0	0	3	7
7	*	鴇田 風真	14	4	0	2	1	0	0 1
8		横山 悠人	7	1	2	0	4	3	0
9		小林 良樹	9	0	4	1	0	5	
10		至田 伊吹	9	1	3	0	3	3	3
11		半田 雄資	2	0	1	0	0	1	3 3 1 0
12		ウスマヌ ジャ	20	0	10	0	0	16	1
13		江原 信太朗	10	0	5	0	1	5	0
14	*	クルバリー ガウソウ	15	0	6	3	3	13	1
HC		山崎 正晴 / TEAM					_		
		合計	106	7	37	11	12	51	22

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	村上 起哉	5	1	0	2	1	3	2
5	*	大西 一新	2	0	1	0	0	0	0
6		松浦 一平	6	0	3	0	1	3	0
7	*	森田 拓磨	9	0	4	1	4	4	3
8		中村 裕太	3	1	0	0	0	1	0
9		宮本 照真	16	1	5	3	3	3	2
10	*	山中 敦	10	0	5	0	2	8	2 0 3
11	*	福森 広周	19	1	7	2	2	4	3
12		藤野 雄哉	3	1	0	0	0	2	0
13		森田 大輝	0	0	0	0	1	0	0
14		池澤 悠斗	_	_	_	_	_	-	_
НС		中辻 和宏 / TEAM					_		
		合計	73	5	25	8	14	28	10

3P: 3ポイントシュート 2P: 2ボイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド PTS: ボイント

第1ピリオド、両チームハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。東京都は#14のポストプレーで先制する。奈良県は東京都の厳しいディフェンスと高さの前になかなか得点で きない。開始2分、0-9となり、奈良県はたまらずタイムアウト。奈良県#4の3Pでようやく得点する。その後、東京都、奈良県両チームの#4の1対1を中心に、点を取り合い、15-27

東京都リードで終了。 第2ピリオド、お互いディフェンスからの速攻を中心にした速いバスケットを展開。東京都#7の3P、#13の1対1、奈良県#10のインサイドなど、両チームの持ち味を生かした攻撃が 見られるも、高さで勝る東京都がリバウンドを制し、リードを広げていく。35-56東京都リードで前半終了。

元のはらい、同さに勝る泉末衛がグバンドを削し、ゲードを広げている。30-30歳末部グードに前午後了。 第3ピリオド、東京都の勢いが止まらない。#6のスピードあられるプレーから、#12のポストブレー、#7の3Pなどで突き放しにかかる。対する奈良県は、#11、#10などの得点で 食らいつく。しかし、リバウンドを支配した東京都がさらにリードを広げ、48-83で終了。 第4ピリオド、奈良県#7のバスケットカウント、#11のアウトサイドシュートで追い上げを図る。しかし、東京都の内外バランスのとれた攻撃力が奈良県を終始圧倒し、73-106で東 京の勝利。敗れはしたが、最後まであきらめず、持ち前のスピードを生かし戦った奈良県の粘りも称えたい。

担当者:田中 裕明((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

